

大洗のカットウフグは大型が狙えるトツプシーズン



●数はトップで20〜30尾



●当日は最大45センチのシヨウサイフグが釣れた

▼オモリは25〜30号。船で用意されたエサはアルゼンチンアカエビとホヤ



●初心者でも十分楽しめる



●25〜30センチ前後が標準



●このサイズなら10尾もあれば食べ応えもバッチリ



▲茨城県海域でもトラフグはよく交じる



▲根掛かりは少ないのでキャストして広範囲を探るのもあり



◀時に手返しよく釣りたい

初夏はシヨウサイフグの好シーズン。茨城県海域でもこの時期を狙って乗合船を出す船宿が多く、今回取材した大洗港の大栄丸もその一軒。釣り場は大洗沖の水深28メートル前後。数は日によりムラはあるが、型のよさが魅力。取材日も最大45センチを筆頭に30センチ級を連発。7月はさらに群れが固まるというから、大型フグの引きを味わう絶好のチャンスだ。
(詳細は56ページ参照)



◎茨城県大洗港・大栄丸 大川 茂船長